

## 進路を考えるためのワークシート

— 「じぶん未来 BOOK 2010」を読んで自分の進路を考えよう —

5年( )組 ( )席 名前( )

みなさんは、「働く」ということに対して、どんなイメージを持っていますか。「大変そう」「忙しそう」など、働くことにマイナスのイメージを持っていたり、将来社会で自立して働くことができるか、不安に感じている人もいないでしょうか。

果たして、社会で実際に働いている人たちはどのような気持ちで働いているのでしょうか。

この『じぶん未来 BOOK』では、50人の職業人にインタビューし、仕事のおもしろさや、その仕事に就いたきっかけを紹介しています。

4年生は、最初の進路選択として「文理選択」を行ないますが、それは3年後にどこで何を学んでいるのかとか、10年後に何をして働いているのかといった「未来からの逆算」で決めるべきなのです。この本を読んで、自分が思ったこと、感じたことをワークシートに書き出して、自分の未来に思いを馳せてみましょう。そして、これからの高校生活で自分が取り組むべきことは何か、考えてみましょう。

### この手順でやってみよう！

**STEP 0** 「じぶん未来BOOK」のP11とじ込み仕事診断テストを使って、自分のタイプを診断しよう。  
10分

**STEP 1** p128を読んで、興味のある職業を**8つ**選び、そのページを読んでみましょう。  
15分

※職業は次のカテゴリ別に掲載されています。

【オレンジ】新しいことを生み出す仕事をしている人→P20～39

【黄色】流行をつくることを仕事にしている人 →P42～61

【赤紫】誰かのために頑張る・陰から支える仕事をしている人→P65～83

【緑】人を感動させる／喜ばせる仕事をしている人→P86～105

【青】世界を舞台に活躍している人→P108～127

**STEP 2** **8つ**の職業の中からさらに**3つ**を選び、それぞれの職業人が  
10分

- ①その仕事(職種)に携わるようになったきっかけ
- ②どのようなやりがいを持って働いているかを、ワークシートに書き出してみましょう。
- ③職業人たちの高校時代のエピソードを参考に、自分が高校生活をどんな風に過ごしたいか書いてみましょう。

**STEP 3** 自分のことについて考えてみましょう。

15分

①p129－137にある106職種の中から、自分が興味のあるものを**3つ**ピックアップ してみましょう。

②その仕事に就くためには何を学ぶ必要があるか、書き出しましょう。

③自分は将来どのように人(社会)に関わろうとしているか、考えて書きましょう。

**STEP 2** 興味を持った3つの職業について書き出してみましょう

興味を持った職業 ( )

その人が、現在の仕事(役職)に携わるようになったきっかけ(経緯)は？

その仕事を通して、その人はどのように人(社会)の役に立っていますか？  
※はっきり書かれていなくても、自分なりに考えて書くこと。

その人が高校時代に選択したのは ( 理系 ・ 文系 ) で、  
それは今の仕事に ( つながっている ・ つながっていない )。

その人が高校時代に努力していたことは？

興味を持った職業 ( )

その人が、現在の仕事(役職)に携わるようになったきっかけ(経緯)は？

その仕事を通して、その人はどのように人(社会)の役に立っていますか？  
※書いていなくても、考えて書くこと。

その人が高校時代に選択したのは ( 理系 ・ 文系 ) で、  
それは今の仕事に ( つながっている ・ つながっていない )。

その人が高校時代に努力していたことは？



Q:特に興味のある仕事人たちを参考にしながら、3年後(高校卒業後)や10年後(25歳くらい)、どんな自分になっていたいかを考えてみよう。

(3 年後) <ヒント>どこで、何を学び、どんな時に楽しいと感じている？

【例】東京の大学で、ロボットに関することを学び、サークルを楽しんでいる・・・など

(10 年後) <ヒント>どこで、どんな仕事をして、どんな時に楽しいと感じている？

【例】地元に戻って、機械系の研究をして注目を浴びている・・・など

『じぶん未来BOOK』に出てくる職業人の記事にある「高校時代」を参考にしながら、自分が高校生活をどんなふう  
に過ごしたいか、考えて書きましょう。

☆学習面で力を入れたいこと

☆進学・就職のためにやっておきたいこと

☆自分の将来のために高校時代にやっておきたいこと

☆今の生活を充実させるためにやっておきたいこと